

子どもお仕事参観日 VOL. 5 秋田協同印刷株式会社



「子どもお仕事参観日」とは、パパ・ママが普段どんな職場で働いているか子どもたちが見学する日。子どもと職場の人たちが交流することで、それぞれに大事な家族がいるんだ、お互いに助け合っていこう、と職場のみなさんに再認識してもらう特別な1日です。子どもたちが張り切って訪問。パパ・ママが働く姿を、しっかり見てきました！

今回おじゃました会社は・・・



秋田協同印刷株式会社

(秋田市)

▽HPはこちら▽

<http://www.akyodo.co.jp/>

企画・デザイン・制作から印刷・製本、配送までワンストップサービスで提供する印刷会社です。

参加してくれたのは・・・

1組のご夫妻と1人のパパのお子さん2人です。

元 (はじめ) くん (小1)

天胡 (てんご) くん (小2)



まずはお絵かきからスタート！？

社員のお姉さんに連れられて最初に到着したのは会社の一室。「夏の思い出」をテーマに画用紙に絵を書くことから参観日がスタート。すらすらと花火の思い出を描く天胡くんと、ちょっと悩みながらパパと相談する元くん。さて、これがいったい何になるのかは後のお楽しみ…。

お絵描きが終わると次は工場見学です。初めて見る工場の様子に、天胡くんはちょっぴり緊張した様子。一方、パパ・ママの職場にはよく来ているという元くんは、職場のみなさんとはすっかり顔なじみ。工場内を歩いていると、職場の人たちから「大きくなったね」などのあたたかい声がかかります。

そして最初に到着したのは制作室。印刷物をデザインをする場所です。女性が多い部署で、かわいらしいお客さんをみなさん大歓迎してくれました。



工場って、機械って、大きいんだね～

次に、印刷工程を見て回ります。印刷物チェックをする部門、印刷物が次々に冊子になって出てくるもの、テープで閉じるものなど、大きな機械がたくさんあり、男の子たちの目は真剣そのものです。そんな二人を、お仕事中の社員のみなさんも手を止めて挨拶をしてくれたり、あたたかな雰囲気でもて迎えてくれました。

そして印刷物を裁断する場所には、天胡くんのパパの姿が。天胡くんは、鋭く大きな刃物がついた裁断機を器用にすばやく使いこなすパパの姿に釘付けになっていました。機械の音、インクのおい、テキパキとこなす作業の早さ…どれをとっても新鮮な思いの子どもたちです。



絵はがきになった、夏の思い出♪

パパたちと一緒に最初の部屋に戻ると、ふたりの書いた絵が、もう絵はがきになって完成していました！わいわいと楽しく書いた絵がこんなに立派な絵はがきになっているなんて驚きです。さらに、元くんのママがデザインしてくれた二人の名刺も。二つのサプライズプレゼントを受け取りニコニコ顔の二人。嬉しさと同時に、「これを仕事にしているなんて、パパ、ママ、すごいっ！」と尊敬の気持ちがこみ上げてくる元くん、天胡くんでした。



子どもお仕事参観日を終えて・・・

🌻 子どもたち&パパ・ママから 🌻

[子ども]

◎天胡くん

パパのお仕事を見れて良かったと思う。働いているパパ、かっこよかった！

◎元くん

名刺をつくってくれて、ママすごいなっ！と思った。パソコンでつくれるなんて知らなかった～。

[パパ・ママ]

◎黒沢パパ

普段、子どもの用事で休むことはないのですが、早く帰れる時はスポ少の迎えをしたり、サッカーをしたりしています。

印刷機を子どもがとても興味深く見ていたのが嬉しかったです。職場を見てもらえるのは嬉しいものですね。

◎小熊ママ

職場のみなさんにはいろいろ協力してもらっています。社長が「子どもを第一に考えなさい」と顔を会わせるたびに声をかけてくれるので、スタッフにも協力をお願いしやすいんです。仕事の量は他の人と変わりません。だから、日中の仕事の効率を上げるよう努力しています。



職場のみなさんから



◎藤原専務取締役

子どものいる人が少ない会社ですが、行事や病気になって休む時は仕事を分けてサポートするように体制をとっています。

繁忙期はどうしても遅くなってしまいなかなか難しいのですが、早く帰れるように配慮したり、幼稚園のお迎えの時間なども職場内で意識するようにしています。

◎小林部長

「できるだけ協力しあって」というのが会社の考えです。

子どもの用事で休む時も「あまり気にしないで」と声をかけていますよ。

◎小笠原さん

お仕事参観日には感動がいっぱいでした。子どもたちの表情を見ているだけ子どもっていいな、と純粋に思います。子育ては大変なんだろうなというイメージが大きかったのですが、こんなに感動をくれるのなら、自分も子どもが欲しいと思いました。子どもを産んでも仕事を続けられる職場環境をつくりたいですね。